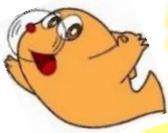


みはらふくし情報

ぼらせんだより 2月



ボラセンに掲載の折り紙



はいばら
沼田東連合町内会・萩原自治振興会(大和町)

「地域ビジョン」を策定しています!

地域ビジョンとは、住民が主体となり、地域の将来像を考え、それに向けた地域づくりを実践していくための計画、そしてその取り組みです。

私たち、ボランティアセンターは、その計画づくりや取り組みの支援をしています。

メンバー集め

取り組むためには、一緒に考えてくれる人が必要!そのため、まず関わって欲しい人達への声掛けから始まります。



話し合い

地域の将来像を考えるには、幅広い世代にも意見を聞くことが大切。

意見交換会やアンケートなどを行い、意見を募集します。気づかなかった地域の魅力や良さに気づくきっかけに♪



意見交換会では、いろいろな意見やアイデアが飛び交い、会場は白熱した雰囲気! 皆さん、真剣です。

計画づくり

集まった住民の思いや意見を基に、優先順位を付けながら計画を作ります。計画策定後は、出来る取り組みから始めて、試行錯誤の繰り返し。

取り組み
スタート

市内で21地域が
地域ビジョンを策定し活動中
毎年、策定済み地域を対象に、情報交換や関係づくりを目的とした連絡会議も開催。連絡会議以外でも、他地域の事業やイベントへの視察や参加を通して切磋琢磨されています。



三原市防災ネットワーク講演会

「南海トラフ地震に備えよう」

令和7年2月11日(火・祝日)

10:00~12:00

場所:本郷生涯学習センター
にいたかホール

いざというとき、どのようにしてご自身、ご家族、地域の皆さんの命を守るのかを考える機会として、講演会にご参加ください。

定員 500名(予約不要、参加無料)

※手話通訳あり



阪本 真由美 教授
兵庫県立大学大学院
減災復興政策研究科

ボランティア
募集情報は随時
更新中!



活動できる
場合や質問が
ある時には、
ボランティア
センターまで
お問い合わせ
ください。



かもめ笑い学級

「笑い」を大切に、伝えたいこと

昨年12月、デイサービス梅林にて「かもめ笑い学級」がオリジナル創作劇「木登りが苦手なサル君」を披露した様子をご紹介します。

デイサービス利用者みなさんは、舞台の準備をしているところから興味津々！「あの木の実は柿かな？みかんかな？」「全部手作りすごいいねえ」「きっとあそこの陰から登場してくるんじゃないかな」等々、わくわくしている様子でした。

ウサギさんのリボン
を風で飛ばしてしまっ
たサル君。ウサギさん
に「サル君、早く取っ
てきてよー！」と言わ
れたのですが…サル君は
木登りが苦手、そのこ
とを言い出せずに困っ
てしまいます。



犬のおまわりさんは、梅林の職員が担当。サル君の相談を受けて「木に登れないサルがいたっていいじゃないか！」と励まします。



いろいろな動物の
キャラクターが魅力
的で、コミカルな動
きや言葉に、会場か
らは笑い声！
観客を巻き込みなが
ら劇は進みます。

最後は、みんなで「ミッキーマウスマーチ」♪



【舞台準備の様子】
力を合わせて、てきぱきと
準備が進んでいきます。



「サル君はどうしたらいいと思う？」キリンさんが会場に投げかけると…



「キリンさんが取りに行ったらいいよ」

人それぞれ違っていいんだよ！



かもめ笑い学級

毎月1回、練習をしています。
場所は、サン・シープラザ
第4土曜日 13時～15時

会員は随時募集しています！
興味を持たれた方はボランティアセンターまでお問い合わせください。

●みはら市民協働サイト つなごうねっと ●

三原のイベントや団体の情報満載！

<http://mihara.genki365.net/>

ボラセンに閲覧用のパソコンがあります。

発行：三原市社会福祉協議会

三原市ボランティア・市民活動サポートセンター

〒723-0014 三原市城町1丁目2-1

(サン・シープラザ 4階)

電話 (0848) 67-9339

FAX (0848) 63-0599

Mail miharavs-c@m-shakyo.jp